CUCINA IS

CUCINA

クチーナキッチンものがたり

CUCINA

cucinastyle.jp

オーダーメイドでもありません。
システムでもありません。
だからできることがあります。

キッチンをつくるとき、はじめから自分の望むことを整理できるお客様はいません。そんなとき、キッチンのプロとしてモーリコーポレーションができることは何だろう。そう考えた時、お客様に一番近づく方法がカスタマイズ。これが「クチーナ」というブランドの鍵となったのです。

規格化されて、完成形が見えるシステムキッチン、ゼロから特注製作するオーダーメイドキッチン。その両方の良さを持ち合わせ、具体的な提案や仕上がりを確認しながら、進めていけるのが「クチーナ」ブランドのキッチンです。ここでは、クチーナのキッチンコンサルタントが、お客様とつくりあげたものがたりを、ご紹介します。

CONTENTS

PHOTO=YUKINORI OKAMURA

02 家族もお客様もゆったりと過ごせる
わが家のダブルアイランド
［サザナミ］

06 真っ白なキッチンは自分らしさのステージ
［ブライト］

10 ヴィンテージなリビングにキッチンが溶け込む
［ウォールナット＋マットペイント］

14 ３家族が集まるリビングキッチン
［ブライト＋ユーログレイ］

18 正統派が潔い、「憧れ」の白いキッチン
［クリテリオ］

22 色を効かせた住まいで、キッチンも自分らしく
［ブライト］

26 ゲストダイニングの向こうに
ファミリールーム
［ウォールナット］

30 母と娘で楽しむ
グリーンのキッチンインテリア
［フレスコ］

34 リフォームで激変、
愛犬と過ごすリビングキッチン
［ハチヤマ］

38 輝くキッチンで旅するような時間を
［ウエーブ］

42 コテージのように過ごす
ニュアンスカラーのアイランド
［フレスコ プロヴァンス］

本書の楽しみ方

クチーナを選んで、自分らしさを表現した11家族を訪ねました。カスタムメイドの可能性をお楽しみください。

CUCINA POINT

カスタムメイドだからできる工夫や、キッチン以外の対応などクチーナらしい対応力をチェックしてください。

OWNER VOICE

なぜクチーナを選んだか、何が良かったか、正直なご意見をいただきました。

CUCINA STORY
CHAPTER 01

M邸

のものがたり

家族もお客様もゆったりと過ごせる、
わが家のダブルアイランド

宝石のような バーキッチン

OWNER VOICE

大きなキッチンでしたので、コスト面が心配でしたが、全体の質は下げずにうまく調整していただけました。素材の表情も気に入っています。

別室にはワインを楽しむためのミニキッチンも設けています。バーティシンク付きカウンターの下に冷蔵庫やワインセラーをビルトイン。お招きのある日は、選り抜きのワインをこのキッチンに用意しておきます。

CUCINA POINT

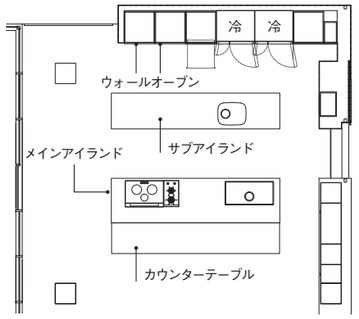
Mさん指定の扉を使って

メインのキッチンは、クチーナ標準の扉材を使いましたが、バーキッチンは特別にしたいと建築家とMさんが選んだ班紋のある銅仕上げの素材を希望しました。標準品以外の扉材も特注力で対応し、くつろぐための空間にふさわしいキッチンができたのです。

DATA **家族構成** ご夫婦（30代）＋お子様2人
所在地 東京都内

KITCHEN SPEC

ワークトップ ステンレス無垢材（厚み6mm）バイブレーション仕上げ
シンク 特注シンク
扉材 サザナミ　ナチュラル
IH クッキングヒーター パナソニック
2口ガスコンロ AEG
ウォールオーブン AEG
水栓金具 グローエ　ゼドラ（メイン）／エッセンス
レンジフード アリアフィーナ
食器洗い機 60㎝　アスコ／45㎝　ミーレ
ビルトイン冷蔵庫 パナソニック



家族の場所 ワインの時間

ワインと食材を輸入する仕事に携わるMさん。海外での生活体験もあり、インテリアの中で家具のように映えるキッチンを探していました。ダイニング空間は、コンクリートと深い色の無垢の木の床。Mさんの目に適ったのは、「サザナミ」という、クチーナのオリジナル扉材です。「うづくり」という表面仕上げで、木目を浮き立たせて着色した素材感は、天井の高い空間にしっとりとなじんだのです。

注目したいのは「ダブルアイランド」のレイアウト。2つのアイランドキッチンを持つことで、見せたい料理のシーン、奥で隠したい作業なども、家族や友人と作業しても、使い分けができるのです。

日々の暮らしを支える

特注でつくった大きなシンク（左）は、料理の下ごしらえに大活躍。オーブンやコーヒーメーカー（右）など家電も壁面収納に組み込みました。仕事と育児に忙しいMさんの家事を支えます。

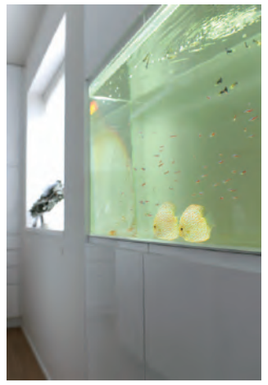
天井の高い空間に設置したダイナミックなキッチン。注目したいのは「ダブルアイランド」のレイアウトです。手前のメインキッチンと壁面収納の間に、シンクだけのシンプルなサブアイランドが配されています。

森のように木が響き合う

幅330cmのメインアイランドの下はすべて収納。食器からAV機器までを収めています。子供にも手が届くので、娘さんが配膳や片付けの準備をしてくれるようになったそうです。

サブアイランド（上）は奥行70cm。ハンドミキサーや炊飯器、調理家電を仮置きしたり、料理の盛りつけの場所に。食器洗い機は2台（下）。家族の食器用とワイングラス用、大まかに用途を分けています。

ワークトップ、シンクまで真っ白なキッチン。レンジフードまで白にしたのはクチーナの担当者のおすすめが気に入って。空間が高く感じる、清潔感ある空間になりました。熱帯魚の水槽収納もクチーナの特注製作です。



CUCINA STORY
CHAPTER 02

K 邸

のものがたり

真っ白なキッチンは
自分らしさのステージ

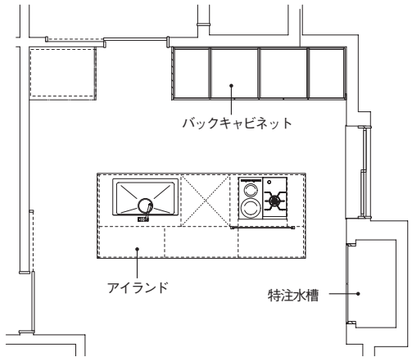
幅255cmもある大きなアイランド。ダイニング側に薄く広い引き出しを付けました。カトラリーや小皿、箸置きなどが一目で見渡せます。

シンプルだから暮らしが映える

設備やキッチンが古く不便になったことを機に、一戸建ての一階すべてをリフォームした住まいです。子どもたちも成人し、自分のための時間も持てるようになったKさん。選んだのはワークトップからシンクの中、収納の扉まで真っ白なキッチン。この白はKさんの暮らしのためのステージのようです。シルバー色のIHとガスコンロ、オブジェのような水栓、お気に入りの花屋さんのアレンジや、デザインショップで選んだ雑貨。長く使い続けている愛用のダイニング家具まで、そんなものたちが美しく映えるのです。ダイニングには造り付けの熱帯魚の水槽、キッチンの隣には茶室、シンプルな空間に家族の趣味や楽しみが詰められているのでした。

上・Kさん自慢の「縦動線」収納。最上段にコーヒー豆、目の高さにコーヒーマシン、その下の引出しにカトラリーやプレート。朝食の準備からセットまでが1つのゾーンに収納されています。中上・白いシンクは人工大理石製　中下・家電やオーブンが使いやすい位置に　右・IHとガスをダブルで使うこともできます。

白い空間に機能をしっかりと



DATA
家族構成　ご夫婦（50代）＋息子さん
所在地　神奈川県

KITCHEN SPEC
ワークトップ　人工大理石　モデスト　スーパーホワイト
扉材　ブライト　ホワイト
水栓　グローエ
ウォールオーブン　パナソニック
食器洗い機　ミーレ
レンジフード　アリアフィーナ
ガスコンロ　リンナイ
IHクッキングヒーター　リンナイ

OWNER VOICE

長く使い続けてきたものを活かしたかったので、持っているものをどう入れたいか、細かくスケッチを描いて渡しました。ほぼそれを実現してもらえたのには驚きました。

CUCINA POINT

洗面までキッチンと同じ白

キッチンとおそろいで洗面台もクチーナで製作しました。真っ白な家具にトップライトからの自然光が反射して、とても明るい場所に。ドイツ製のドラム式洗濯機も設置し、モダンな雰囲気と機能性を両立させています。

長年愛用のゴミ箱。このサイズにあわせて引出しを設計しました。ぴったり！

CUCINA STORY
CHAPTER 03

B 邸

のものがたり

ヴィンテージなリビングに
キッチンが溶け込む

見せてもかっこいいステンレスのシンク。料理しているとリビングにいる家族の姿が目に入ります。スプリング式の水栓は高さ67㎝という大きさ。普段から美しいプロダクトデザインが好きなご主人が、‘立ち姿’に惚れ込んで選びました。

「開けたままで食器を出し入れできるから、本当に便利」と奥様が絶賛するフラップ式の扉。高い位置に吊り戸棚を付けて使わないことが多いので、キャビネットは低めにすることで、空間が軽快な感じでまとまりました。

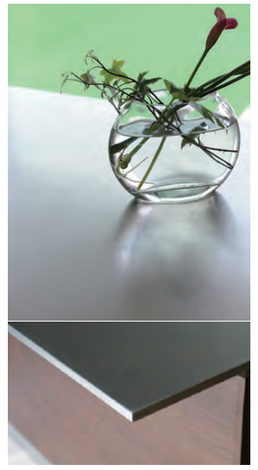
引き出しは高さ12㎝、幅60㎝を3つ並べて。浅く広い引き出しは、カトラリーやホーロー容器など用途によって使い分けています。

木のキッチンをメインに、壁側の収納は白を選んで、空間がすっきりまとまるようにしました。キッチンの色や素材を自由に選べて楽しかったです。

ウォールナットと白、ステンレスをバランスよく

キッチン本体はシックなウォールナット材。床は幅広のオーク材、壁面を利用したデザイン収納はヴィンテージ風の木目と、さまざまな木が響き合いながらも、重さがでないのは、木の質感や色目を微妙に違えたBさんご夫妻のセンスゆえ。

テーブルからダイニングまでが一直線に並ぶレイアウト。「一緒の空間にいるのに、料理中の雑然とした様子は食卓から見えませんから、理想的」と奥様。食後、食器をシンクに片付けるのにも便利な動線です。



厚いステンレスのワークトップは、鈍い輝きを放つバイブレーション仕上げ。「ガンガン料理しても、頼もしい感じがします。素材としても美しいし、気に入っています」。毎日使うところだけに、ワークトップの素材は、感覚的に自分に合うものを選ぶのが正解。角までキレイに仕上げています。

美味とデザインを楽しむ場所に

グラフィックデザインの仕事に関わるBさんご夫妻。念願の新築住宅は、中庭のある平屋の一軒家。リビングからもキッチンからも屋外が眺められます。まるでリゾートのコテージのような雰囲気です。

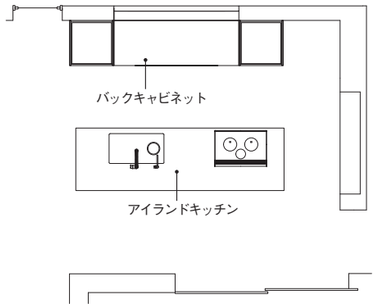
もともとインテリアがお好きで、エイジング仕上げをしたソファやヴィンテージ感あるテーブル、ラグもすべて夫婦で選ばれたもの。そんなリビングとつながるキッチンも家具のように美しいものを、と探していたところ、設計者の人にクチーナを紹介され、即決だったそうです。

普段は奥様が使うことが多い場所ですが、キッチンがオープンになったことで、家族も料理に参加しやすくなりました。実はB家にはデザインを学ぶ長男と、パティシエ志望の次男がいます。美味を生み出す場所であり、インテリアに溶け込むデザインキッチンは、まさにこの家族にふさわしい場所。これからキッチンはますますにぎわっていきそうです。

CUCINA POINT

高さの違う引き出しも統一感がでる

収納するものにあわせて、奥様が細かく指定したのが引き出しの高さ。カスタムメイドなので、引き出しのサイズを個別に指定。サイズはそれぞれでも、統一感ある見た目にまとまりました。



DATA

家族構成
ご夫婦(40代)＋息子(大学生、高校生)
所在地 神奈川県

KITCHEN SPEC

ワークトップ 1㎜ステンレスまき込み　厚さ35㎜
扉材 ウォールナット&マットペイント　クラフトJホワイト
シンク 中外交易　ステンレス静音シンク
混合水栓 グローエ
IHクッキングヒーター パナソニック
ビルトインオーブン パナソニック
食器洗い機 パナソニック
レンジフード アリアフィーナ　センターフェデリカ

CUCINA STORY
CHAPTER 04

H邸

のものがたり

3家族が集まるリビングキッチン

ソファの下が抜けていて、圧迫感がありません。ボリュームのあるキッチンと印象的なソファを一つの場所に置くときは、こんな抜けが空間の印象を変えることもあります。床掃除もしやすく。

夫のリビング
妻のキッチン

都内に２所帯住宅を新築したＨさん。キッチンは前の家でも30年近く愛用したクチーナを選びました。濃い木目のオープンキッチンは木の家具や床にしっとりとなじみ、円熟期を迎えた夫婦にふさわしい風格が漂います。

夕方になるとキッチンはとても賑やかに。「男性陣は働き盛りで帰りも遅い。平日の夕飯は息子の妻や近所に住む娘、孫たちで集まって食べることが多いんですよ。楽しいし、料理はまとめてつくった方が何かと便利」とＨさん。

オープンキッチンは配膳や調理の手伝いがしやすく、ダイニング側にカウンターとシンク。壁側にガスコンロを備えました。火は奥にあるので、孫たちがキッチンに近づいても安心して過ごすことができるレイアウトです。

一方で大きな黒革のソファはご主人の定位置です。足を伸ばせる長い座面でゆったりとくつろげます。「クチーナの系列の家具店で検討しました。キッチンとソファが近い間取りなので、一緒に選べて統一感が出ましたね」とご主人。キッチンとソファが夫婦の姿のように寄り添います。

左・来客が増えたときは、さっとベンチを出せます。右・木のダイニングテーブルは6人が囲める円型。

L型キッチンを活用し、限られた間口で広い調理スペースを確保。オーブン横の白い扉の奥に2畳ほどのパントリーがあり、冷蔵庫やストック食材、食器はそこにしまっています。夫婦だけの時は手前のカウンターで食事をすることも。

L型の流れるような動線

ソファのすぐ後ろにはバーコーナーが。酒瓶を飾れる棚やワインセラー、冷蔵庫までがまとめられています。すぐそばの引き出しには、カクテルツールやグラスを収納しています。

CUCINA Point

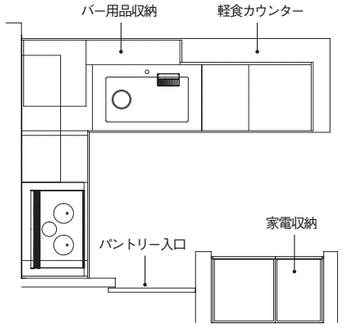
本格派家電をベスト動線で

ビルトインオーブンの脇に、背の高い大型ジューサーを入れたまま使える収納スペースをサイズ指定で製作。中にコンセントを仕込み、重い家電を出し入れしないで済みます。

左・カウンターの裏を覗くと、シンクの脇に食器洗い機。炊飯器が出し入れできるオープンカウンター。日本の家事のための動線が考えられています。右・白い扉の向こうのパントリーの中。

Owner Voice

30年使ってきた信頼がありましたから、迷いなくクチーナを選べました。



DATA

家族構成
ご夫婦（50代・二所帯住宅親世帯）
所在地 東京都目黒区

KITCHEN SPEC

ワークトップ 人工大理石　モデスト（ココア）
扉材（手前） ブライト　ダークオリーブ
扉材（壁側） ユーログレイ
シンク 中外交易　静音タイプ
混合水栓 グローエ　ユーロプラス（ヘッド引き出し）
IHクッキングヒーター パナソニック
ビルトインオーブン ミーレ
食器洗い機 ミーレ
レンジフード イーノイーノ

奥から手前まで必要な機能を直線的に並べたキッチン。収納もたっぷり取れ、食器からお鍋、調味料までが収められています。

正統派が潔い、「憧れ」の白いキッチン

CUCINA STORY
CHAPTER 05

M邸

ものがたり

6mもの大きさのキッチンを入れるとなると、値段も心配。ここでは「クリテリオ」というカジュアルラインの製品を選ぶことで、空間の質はキープしたまま、コストダウンに成功しています。

輝く白い扉は家具とも好相性

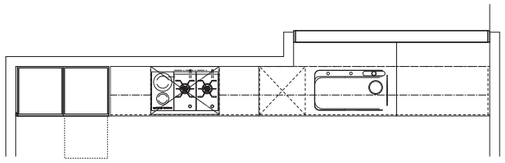
もともとが広いダイニングキッチンだったM邸。来客の多い家でもあり、キッチンをリフォームすることに決めました。クチーナのショールームで見た框付きの白いキッチンに奥様もお嬢様も一目で心を奪われました。「正統派ですけど、女性なら誰もが夢見る憧れの白いキッチンですよね」と奥様。　幅６m以上もあるキッチンは、大迫力。ワークトップの下はすべて収納とし、調味料から食器まで、ほぼすべてを収めることができました。収納がすっきりした分、キッチンのインテリアも美しく納まります。タイやハワイに出かけることが多いというMさん親娘。「キッチンのインテリアも２人で一緒に考えました。意識したわけではないのにお見えになる方に、海外のコンドミニアムにいるみたい、と言われますね」。革張りのソファや濃い木目のテーブルに白く輝くキッチンが映えます。

幅75cmという大きくて浅い引出し。コーヒーメーカーの下は、カップを並べたお茶専用の収納にしています。

調味料専用引出しは背の高いものが入るようにサイズオーダー。大きな瓶やストック食材も入ります。

海外のコンドミニアムにいるようなリビングキッチン

カスタムキッチンの良さは好みの設備機器を入れられること。右・コンロは火力の強いガスコンロ2台と2口のIH1台を組み合わせています。ドイツ製の大型食器洗い機（右下）やオーブン、蒸気で調理するスチームクッカー（左下）など、ホームパーティで大活躍しそうな機器も完備。



DATA
家族構成　ご夫婦（50代）＋息子、娘
所在地　神奈川県

KITCHEN SPEC
扉材　クリテリオ 09 ホワイト
ワークトップ　人工水晶　フィオレストーン　レディッシュブラウン
把手　エンブレム用
シンク　中外交易
水栓　グローエ
1口ガス＋2口IH　リンナイ　マイチョイス
オーブン　ミーレ
スチームクッカー　ミーレ
レンジフード　アリアフィーナ
食器洗い機　ミーレ

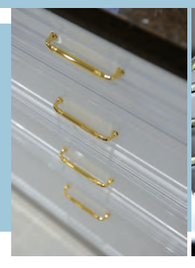
ショールームでの接客が好印象でした。商品をむやみに薦めるのではなく、こちらの立場にたった誠実な応対に信頼が持てました。

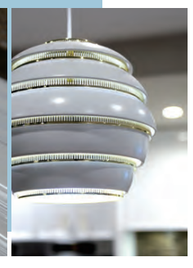
OWNER VOICE

CUCINA Point

心弾むキッチンのハンドル選び

「白いキッチンに絶対に合わせたかったのがゴールドのハンドル」とMさん。ダイニングテーブルの上に吊るした北欧の照明やドアノブとイメージを合わせて選びました。たくさんあるサンプルの中からハンドルを選ぶのは、とても楽しい体験だったそうです。





空間ごとにテーマカラーを効かせたMさんの住まい。キッチンはつややかなパープル。右上・ご主人がこだわったというガレージは赤の壁に黒の天井。右下・来客を迎えるエントランスは深い緑の大理石の床。

CUCINA STORY
CHAPTER 06

M邸

のものがたり

色を効かせた住まいで、キッチン　も自分らしく

ビルトインオーブンと調理作業する場所の距離が短いため、大きなトレイを出し入れするのもスムーズ。

‘ママの色’と家族も納得

「キッチンは最初、実は白を検討したんです」と奥様。けれども完成したのは、シックなパープル×黒。キッチンのサイズを特注しているうちに、色もオーダーできると知り、普段から愛用しているパープルをキッチンに使うことを思いついたそうです。「洋服や携帯、バッグも紫が多いから、すぐに‘ママの色’だなと思った」と家族も納得の表情です。濃い色だけに、微妙なニュアンスやつや加減をいくつかのサンプルで確認し、ワークトップは輝きのある黒を合わせた、ハイセンスなコーディネートです。

より「自分らしい場所」にしたかった理由は、キッチンは奥様のパンづくりのアトリエでもあるから。フランスパンからおかずパンまで腕前はかなりのもの。「以前のキッチンはとても狭くて、いまは広いスペースを使えて楽しいです。家族が出かけた後、一人でパンづくりに集中するのはリフレッシュするし、できたパンを家族が笑顔で食べてくれるのが、うれしいですね」。

星空のようなワークトップ

輝きのある鉱石を散りばめたクォーツストーンのワークトップ。「ここに焼きたてのパンを並べていると、星空の中に浮いているように見えるんですよ」と奥様。

上・乾物や調味料をひと目でみられるトールユニット。下・AEGの大型ビルトインオーブンはパンづくりに必須。幅も高さも60㎝で中は5段のトレイがセットできます。300度までの高温が出せ、フランスパンなど本格的なパンづくりに最適です。

CUCINA POINT

シンクは継ぎ目なく

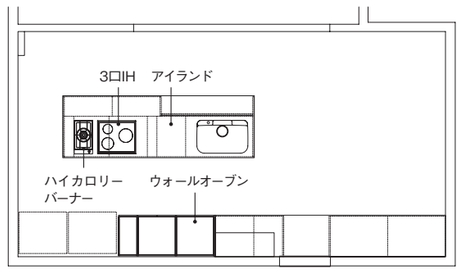
ワークトップとシンクの間に継ぎ目をなくしたいという要望に応え、人工大理石の既製シンクをなめらかに接合しました。白いシンクは中が明るく、食材の色も見やすい。

ガゲナウの本格的なガスバーナーとAEGのIH3口ヒーター。オーブンキッチンで絵になる。電気とガスと、熱源を組み合わせたケースです。

OWNER VOICE

メインカウンターが3mもある大きなキッチンですが、大好きな色にしたことで愛せる場所になりました。

大きさも形もさまざまなパンが並ぶテーブル。これを一人で焼き上げます。大きなキッチンでできることも広がった、と奥様。



DATA
家族構成 ご夫婦(40代)＋子ども二人
所在地 東京都豊島区

KITCHEN SPEC
ワークトップ サイルストーン ステラネグロ
扉材 ブライト 特注色
混合水栓 グローエ
シンク 人工大理石シンク
ハイカロリーバーナー ガゲナウ
IH クッキングヒーター AEG
食器洗い機 パナソニック
ビルトインオーブン AEG
レンジフード アリアフィーナ

CUCINA STORY
CHAPTER 07

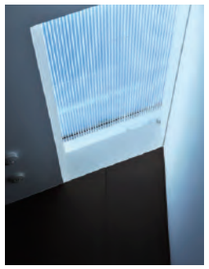
K邸

のものがたり

ゲストダイニングの向こうに ファミリールーム

ゲスト用のフォーマルダイニング。コンクリートうち放しの壁の向こうが、「ファミリールーム」と名付けられたキッチン＆ダイニング空間。

カウンターで仕切られた エブリディダイニング



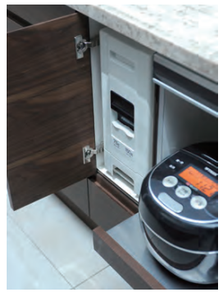
上・ブラインドの角度で、キッチンへ落とす光の量を調整できる。右・幅180cmと広いワークトップ。シンクの前は窓のような扉で、フォーマルダイニングにつながっています。

家族だけの場所がキッチン

直線を生かしたダイナミックでモダンな空間。Kさんの住まいには、ご夫婦の洗練された趣味が漂います。来客も多いというこの家では、キッチンは完全にクローズド…と思いきや、コンクリート打ち放しの壁の向こうに、温かな雰囲気が漂います。壁の向こうが、このキッチン空間。　傾斜した天井から自然光が美しくこぼれ落ちます。

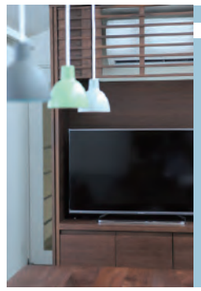
ダイニングとキッチンを分けるのが特注のカウンターキャビネット。毎日、ここはフル活用。配膳をしたり、炊飯器などの家電を納めたり、食器やカトラリーの収納を兼ねたり。50×180㎝とコンパクトながら、多用途な場所になっています。

「ここはファミリールームって名づけて設計してもらったんですよ」と奥様。多忙な日々の家事を支え、家族だけでほっとできる、毎日のための場所なのです。



カウンターキャビネットの中には米びつと炊飯器を並べて収納。電源コンセントも備えています。

魚も焼けるミーレのバーベキューグリル。ホームパーティのときに大活躍。



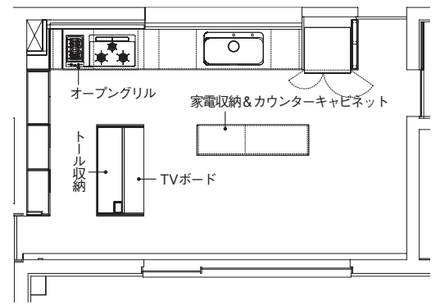
CUCINA Point

テレビボートも同じ素材で特注

ダイニングテーブルの前にはテレビボード。一部をAV用とし、裏面はパントリーとして食材がしまえます。キッチンと同じウォールナットを使い、統一感を出しました。

Owner VOICE

チョコやクッキー、お菓子づくりの好きな娘が、キッチンに立つ時間が増えましたね。



DATA
家族構成　夫婦(40代)＋娘(高校生)
所在地　東京都品川区

KITCHEN SPEC
ワークトップ(キッチン側)　サイルストーン　クエーザー
扉材　ウォールナット　クラフト形状
混合水栓　グローエ　ハンドシャワー付き
浄水栓　三菱レイヨン
ガスコンロ　リンナイ
食器洗い機　ミーレ
ビルトインオーブン　リンナイ(電子レンジ機能付き)
オーブングリル　ミーレ
レンジフード　アリアフィーナ　ロレーナ

CUCINA STORY
CHAPTER 08

I邸

のものがたり

新築住宅の２階をキッチン、ダイニング、リビングのつながる一間に。白とグリーンの組み合わせは温かみと清潔感を持ち合わせます。インテリアが大好きなお嬢さんと一緒に、アメリカで買って来た食器や長く使っている家具とのコーディネートを楽しみます。

母と娘で楽しむ
グリーンのキッチンインテリア

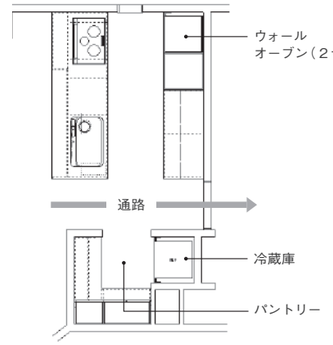
キッチンと近いので食卓も扉や床の色とのコーディネートを考えます。長い駐在生活の中で、ホームパーティは必須。「回を重ねてだいぶ鍛えられました」と奥様。カラーキッチンを選んだことで暮らしの楽しみが増えました。

アメリカ駐在の思い出を表現

「淡いグリーンの扉を選んだのはいいけれど、完成を見るまで正直どきどきでした」と告白するのはIさん。アメリカに8年駐在。その頃から集めている食器・ファイアーキングの翡翠色に似合う、女性らしいキッチンです。最初は全部ホワイトで考えていましたが、クチーナの担当者が淡い色付きの扉をIさんにおすすめしました。打ち合わせにはお嬢さんも参加され、床材や家具、食器まで相性を考え、扉選びが楽しいひとときとなったそう。アメリカでは家族でインテリアを考える生活文化があったそうで、そんな体験を活かした楽しいキッチンづくりとなりました。

左・ダイニングセットや照明はイタリアのブランド。キャビネットはキッチンと一緒にクチーナに特注しました。テレビの位置など、設置後の変更にも迅速に対応してくれたそうです。右・愛用のガラスキャビネットはキッチンをイメージする時のヒントになったそうです。

「大人かわいい」キッチンプラン



DATA **家族構成** ご夫婦(40代)＋お子様2人
所在地 東京都内

KITCHEN SPEC

ワークトップ サイルストーン ブランコメープル
扉材 フレスコ(グリーン＆ホワイト)
混合水栓＋浄水器 クリンスイ
IHクッキングヒーター パナソニック
ウォールオーブン AEG
パナソニック
レンジフード アリアフィーナ
食器洗い機 AEG

左上・IHクッキングヒーターはお皿や鍋を置いたりでき、安全に調理スペースを広く使うことができます。右上・アメリカで住んでいた家をイメージしたタイルは、奥様が自分で選んだもの。左下・キッチン内側の扉もグリーン。引き出しを開けるたびに、食器との色のバランスが楽しめる、奥様の収納の工夫。右下・最上段の薄い引き出しはカトラリーや雑貨の素材に合わせてメタルと木製のインナーパーツを使い分けています。これもクチーナで用意したもの。

洋書を見せてクチーナに相談したら、イメージには忠実なまま，私らしいプランをつくってくれました。現実的な機能をさりげなく盛り込んでくれた点もよかったです。

OWNER VOICE

CUCINA Point

パントリーの収納もクチーナで

美しいオープンキッチンを支えるのが小さなパントリー。ここに冷蔵庫や料理道具をしまう収納や小さなカウンターをつくりました。表のキッチンは事前に確かめられるシステムの良さを活用。パントリーの中は自由に特注できるという、クチーナの仕組みを存分に活かした好例です。

以前は奥様が座っているあたりに壁があり、右側のリビングも和室だったそうです。その壁を取り払い、大きなリビングキッチンに改装しました。「ハチヤマ」と呼ばれるウォールナットの木目が、Kさんのリビングキッチンの空間をまとめます。

上・東京ショールームで見てヒントにしたという、半透明ガラスの入った建具。下・クチーナの系列インテリアショップ［スーク］でそろえたダイニングセット。座り心地の良さと深い木目がお気に入り。下右・クチーナの担当者が奥様のインテリアの好みに合わせて選んだ壁時計　下左・キッチンの壁と天面は白系のクォーツストーン。お手持ちのキッチングッズとも好相性。

CUCINA STORY
CHAPTER 09

K邸

のものがたり

リフォームで激変、愛犬と過ごす　リビングキッチン

大きな部屋にしたことで、すべての窓からの光が取り入れられます。リビングとつながるキッチンは、ワークトップの素材選びも重要。ここではクォーツストーンと呼ばれる、石に近い高級感ある素材を使っています。

広い空間で「幸せ」を実現

都内の一戸建てに住むＫさんご一家。もとのキッチンは壁で仕切られたクローズドタイプでした。この壁を取り払い、キッチン隣りの和室までを、大きなリビングキッチンにしたリフォームです。不満解消というよりは、夢の実現に踏み切ったのが改装のきっかけ。「夫と子どもたち、友人が集まるキッチンを、シックな木目の広い空間にしたいと思っていました。収納や建具まで統一感があり、家具や食器で自分らしさをプラスできます」と奥様。広くなった空間は、２匹の愛犬も大喜び。毎日、楽しそうに駆け回っているそうです。

ショールームがとても参考になりました。レイアウトを含め、ドアや収納などのシーンもお手本にして、自分らしさを具体的に考えられました。

OWNER VOICE

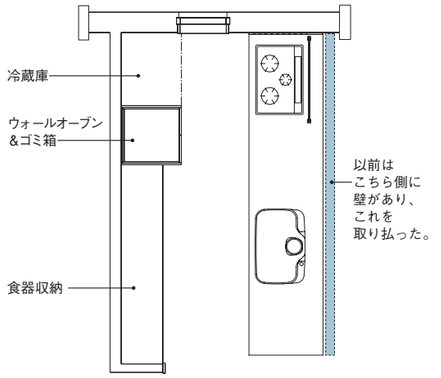
CUCINA Point

家具から収納、ドアまで

既存の収納をそのまま使って、扉だけを一新する。引き戸をキッチンと同じ素材で仕上げる。テーブルやチェアを系列の家具ショップ「スーク」で購入できる。１社ですべてがそろうため、リフォームでも統一感が出せます。写真の収納も、扉と天板をキッチンとおそろいに

間口約143cmの中にウォールオーブンと冷蔵庫がビルトインされています。シンクや調理スペースと近い便利な位置。

5人家族の料理がてきぱき進む機能



シンク側は調理スペースをはさんで、ガスコンロと引き出し型の食器洗い機をレイアウト。作る、片付ける、までの動線が、的確に配されています。

DATA **家族構成** ご夫婦(40代)＋お子様３人
所在地 東京都内

KITCHEN SPEC

ワークトップ クォーツストーン「OKITE」アラベスカート・ヴェルデ
扉材 ハチヤマ
シンク クチーナオリジナル
混合水栓＋浄水栓 三菱レイヨン
ガスコンロ リンナイ
ウォールオーブン パナソニック
ビルトイン冷蔵庫 パナソニック
レンジフード アリアフィーナ
食器洗い機 パナソニック

置き場所に困る、ゴミ箱はキャビネットの中に造り付け。扉を押してゴミをポイッ。内部で２つに分別できます。においも気になりません。

奥様がこつこつと買い集めた和食器。幅のある引き出しなら、見渡せて取り出しやすいのです。厚手で重い食器を入れても、丈夫な引き出しはがたつきません。

CUCINA STORY
CHAPTER 10

B邸

のものがたり

輝くキッチンで旅するような時間を

ベージュやアイボリーなど淡いトーンをベースにしたBさんのキッチンインテリア。白い鏡面のキッチンが映えます。

キッチンとリビングはつながりながらも、床の色や家具の素材感で変化をつけています。手前のソファは温かみのある白。奥のキッチンは品のある優美な白で。

ヨーロッパのホテルがお手本

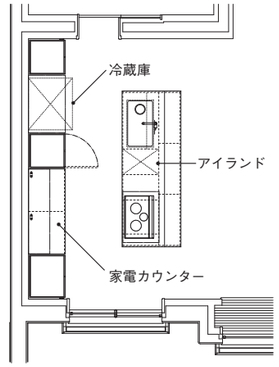
人生の節目を機に住まいを新築したBさん。キッチンダイニングは社会人になった子ども達や近所の友人達と、優雅な食事ができる、大人のためのダイニング空間です。

「ヨーロッパなど、今はよく海外旅行に行きますが、これからは体力的に難しくなってくるかもしれません。ならばわが家のキッチンは、海外のホテルで過ごしているような気持ちになれる場所にしたかったんです」とBさん。冷蔵庫もアメリカ製の大型のもの。

ラウンド型のテーブルはカシモア、椅子は無垢の木と革、エレガントな柄の壁紙にシャンデリア。美しい白の鏡面のキッチンはその中心でした。ここに最初に友人を招いた時は、驚きの声が上がったといいます。これからも、長く大人のおもてなしを楽しむ場所になりそうです。

左上／キッチンとおそろいで、窓際のカウンター収納をクチーナが製作。左下／キッチンのワークトップは「ウィッチヘーゼル」という、ベージュ系の人工大理石。右／ダイニングに面した手前のアイランドは、波状の彫り込みの入った「ウェーブ」という面材をセレクト。「装飾的でありながらモダンな感じが気に入りました」。窓からの自然光で、扉の立体感が強調され、高級感あるキッチンに。

健康と美しさをキープするために



DATA
家族構成 ご夫婦（50代）＋社会人の娘、息子
所在地 茨城県

KITCHEN SPEC

扉材 アイランド側：ウェーブ　ホワイト
バックセット側：ブライトクラフト　ホワイト
ワークトップ 人工大理石（コーリアン）ウィッチヘーゼル
シンク 中外交易
混合栓 TOTO
コンロ 東京ガス
オーブンレンジ パナソニック
食器洗い機 ミーレ
レンジフード アリアフィーナ

上／和食器が機能的に収められた収納。「特別なおもてなしがない日は、野菜や魚で和食が多いですね」と、日々使う食器を適切にしまっています。下／ル・クルーゼや厚手のステンレス鍋など、じっくりと煮込んで栄養と味を引き出す料理も得意だそう。

OWNER VOICE

友人がクチーナでつくったキッチンを見て、紹介してもらいました。今後はわが家のキッチンを見て、参考にする人もいるかもしれませんね

CUCINA POINT

立体感ある扉材で個性を

自社工場で製作するオリジナルの扉材が選べるのがクチーナ。写真の「ウェーブ」の他、木目を浮き立たせた「サザナミ」や竹材をモダンに使った「バンブー」など。ショールームにはサンプルがいっぱい。クチーナだけの個性的な表情を見つけて。

B家の朝食はこの家電カウンターから。野菜や果物を丸ごと粉砕するジューサーや香り高いコーヒーを入れるマシンが。

モダンな中にも甘さのあるO邸のアイランドキッチン。300㎝×90㎝と大きく、それだけでもたっぷり収納が取れます。育児中でも家族が手伝いやすいオープンスタイル。

CUCINA STORY
CHAPTER 11

O邸

のものがたり

コテージのように過ごす
ニュアンスカラーのアイランド

キッチンはほのかに‘甘い’アースグレイ

大きなワークトップだったため、コストバランスを考えて、人工大理石をセレクト。テーブルと同じくらいの大きさになるため、色はしっとりとした「フロスティホワイト」に。

理想どおりの扉と出会って

白いシンプルな空間に、爽やかな朝の光が落ちる。Oさんご一家のお住まいは都内の住宅街にありながら、ヨーロッパの田舎のコテージのような清々しさに満ちています。家を建てるにあたって、キッチンはオープンスタイル、みんなで囲めるアイランドは何よりの希望でした。ハウスメーカーの紹介で訪ねたクチーナで理想通りの扉材を見つけた時、キッチンは即決だったそうです。

Oさん夫婦が選んだのは木目が浮き立つスモーキーなアースグレイの扉「フレスコ プロヴァンス」。ご主人が集めていた英国ヴィンテージの家具やペンデルトン、革張りのアームチェアなど、リビングのインテリアとも相性のいい色柄でした。

バックセットに背の高いキャビネット、そして家の設計中にパントリーを設けてもらったことで、収納にもゆとりのあるプランになりました。できたばかりのOさんの家のキャビネットはまだ空っぽ。家族のための食器や道具をゆっくりと時間をかけて選んでいく。そんな素敵な予感に満たされています。

ダイニングセットもキッチンと同時進行で探して、椅子の張り地やテーブルの木目をコーディネート。ダイニングとキッチンの向こうに、ご主人が選んだ家具「ハロ」などが並ぶリビングスペースが見えます。

CUCINA Point

オリジナルの扉材が豊富

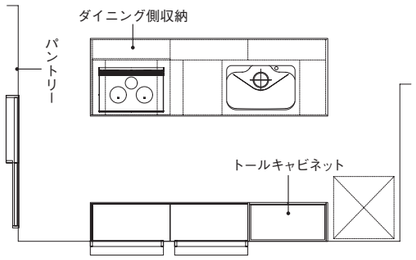
自社工場で開発したオリジナル扉は、どんなイメージも合わせることができます。色の調整なども相談次第で可能。

左・キッチンの作業スペースから手が届きやすい位置に、食器用のトールキャビネット。右・キッチン奥にはストック食材や大きな家電、季節の道具をしまえるウォークインパントリーを。

OWNER VOICE

キッチンに合わせて、木の床材も特別に探しました。ハウスメーカーさんも臨機応変に対応してくれて、理想のキッチンダイニングができました。

左・シンクの下に鍋をしまえる大きな引き出し。さっと取り出して水を入れられる。右・分別できるゴミ箱はキャスター付きで引き出せます。これもクチーナのアイディアです。



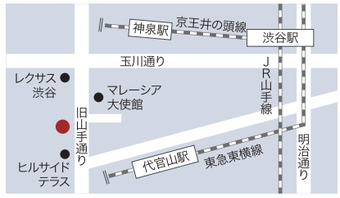
DATA
家族構成 ご夫婦(30代)＋男の子(1歳)
所在地 東京23区内

KITCHEN SPEC

扉材 人工大理石 モデスト フロスティホワイト
ワークトップ フレスコ プロヴァンス アースグレイ
シンク CUCINA
混合水栓 メイスイ
3口IHクッキングヒーター パナソニック
食器洗い機 パナソニック
レンジフード アリアフィーナ ［センターフェデリカ］

SHOW ROOM

製品の使い心地や素材感・雰囲気を肌で感じて頂くために、9カ所のショールームを開設しています。
多彩な商品をご覧頂くだけでなく、専任のアドバイザーによるコンサルティングやプランニングも承っております。



クチーナ東京 ショールーム

〒150-0035
東京都渋谷区鉢山町15-1

TEL　03-3496-1003(ショールーム直通)
　　03-5458-5500(代)
E-mail　mcss@cucinastyle.jp
営業時間　9:30～17:30
定休日　水曜日(年末年始・GW・お盆)

クチーナ横浜 ショールーム

〒220-0004
神奈川県横浜市西区北幸2-10-39 日総第5ビル1F

TEL　045-323-6670(代)
E-mail　yokohama@cucinastyle.jp
営業時間　9:15～17:30
定休日　火曜日・水曜日(年末年始・GW・お盆)

クチーナ名古屋 ショールーム

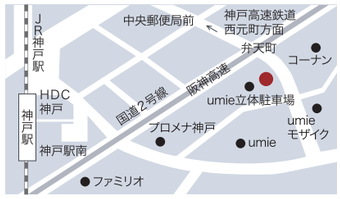
〒460-0011
愛知県名古屋市中区大須2-1-7

TEL　052-209-9191(代)
E-mail　nagoya@cucinastyle.jp
営業時間　9:00～17:30
定休日　水曜日(年末年始・お盆)

クチーナ大阪 ショールーム

〒550-0015
大阪府大阪市西区南堀江1-7-1

TEL　06-6533-3461(ショールーム直通)
　　06-6538-3461(代)
E-mail　o-mssr@cucinastyle.jp
営業時間　10:00～19:00
定休日　水曜日(年末年始・お盆)



クチーナこうべ ショールーム

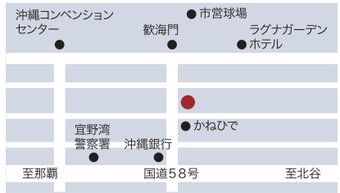
〒650-0044
兵庫県神戸市中央区東川崎町1-8-5 umie立体駐車場1F

TEL　078-361-2311(代)
E-mail　kobe@cucinastyle.jp
営業時間　9:00～17:30(平日)
　　10:00～17:30(日曜・祝祭日)
定休日　年中無休(年末年始・GW・お盆を除く)

クチーナ福岡 ショールーム

〒812-0018
福岡県福岡市博多区住吉2-2-1 井門博多ビルイースト1F

TEL　092-262-7717(代)
E-mail　fukuoka@cucinastyle.jp
営業時間　9:00～18:00
定休日　水曜日(年末年始・GW・お盆)



クチーナ沖縄 ショールーム

〒901-2223
沖縄県宜野湾市大山6-25-6

TEL　098-942-9125(代)
E-mail　okinawa@cucinastyle.jp
営業時間　9:00～18:00(平日)
　　10:00～18:00(日曜)
定休日　年中無休(年末年始・GW・お盆を除く)

クチーナ仙台 ショールーム

〒980-0021
宮城県仙台市青葉区中央4-8-3 ラ・シール仙台ビル3F

TEL　022-716-6755(予約制)
E-mail　sendai@cucinastyle.jp
営業時間　10:00～17:00
定休日　水曜日・日曜日(年末年始・GW・お盆)

souks(スーク)

〒152-0004
東京都目黒区鷹番1-2-6

TEL　03-5773-0722(ショールーム直通)
E-mail　info@souks.jp
営業時間　10:30～19:30
定休日　水曜日(年末年始・お盆)
※輸入品がメインの家具セレクトショップになります。

ショールームにキッチン等のご案内、ご相談やお打ち合わせをご希望の際には、事前に各ショールームにお電話等にてご予約をお願いいたします。
お客様お一人お一人にきめ細やかなご対応をさせていただきたいと存じますのでご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。
なおご予約でいっぱいの場合、ご案内ができない場合がございますのであらかじめご了承ください。